

# ウオダス 漁海況速報 No. 1791



発行日 平成24年12月11日 <http://www.aomori-itc.or.jp>  
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所  
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156  
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10

## 12月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

## ○日本海でハタハタ漁本格化 ○太平洋、日本海定線観測結果

水温〔太平洋:はなはだ高め  
日本海:やや高め~かなり高め〕

小泊	(12月6~10日)
マダラ刺網	4隻 1,182.0kg
アブラツノザメ刺網	4隻 185.0kg

下前	(12月6~10日)
マダラ刺網	2隻 1,261.9kg

鱈ヶ沢	(12月6~10日)
(取りまとめ中)	

大戸瀬 (新深浦)	(12月6~10日)
スルメイカ 定置網	4隻 44.0kg
ヤリイカ 定置網	3隻 1.7kg
(23.7kg) 底建網	16隻 22.0kg
マダイ 定置網	37隻 202.8kg
(1,845.9kg) 底建網	32隻 1,643.1kg
ブリ 定置網	41隻 2,455.9kg
(2,533.2kg) 底建網	6隻 77.3kg
マダラ 定置網	1隻 10.0kg
(17.2kg) 底建網	1隻 7.2kg
サバ類 定置網	2隻 4.2kg
(13.7kg) 底建網	3隻 9.5kg
サケ 定置網	47隻 6,163.6kg
(6,167.6kg) 底建網	1隻 4.0kg
ハタハタ 定置網	71隻 37,944.8kg
(37,980.8kg) 底建網	1隻 36.0kg

三厩	(12月6~10日)
(時化のため漁獲なし)	

深浦	(12月6~10日)
スルメイカ 底曳網	1隻 5.0kg
ヤリイカ 定置網	1隻 0.4kg
マダイ 定置網	2隻 490.6kg
ブリ 定置網	2隻 778.7kg
マダラ 底曳網	2隻 32.0kg
サケ 定置網	2隻 918.0kg

平館 (外ヶ浜)	(12月6~10日)
定置網 27隻	
スルメイカ	74.0kg
ヤリイカ	17.1kg
マダイ	1,563.4kg
ブリ	76.0kg
マダラ	6.2kg
マアジ	56.7kg
サバ類	217.3kg
サケ	140.4kg

佐井	(12月6~10日)
(取りまとめ中)	

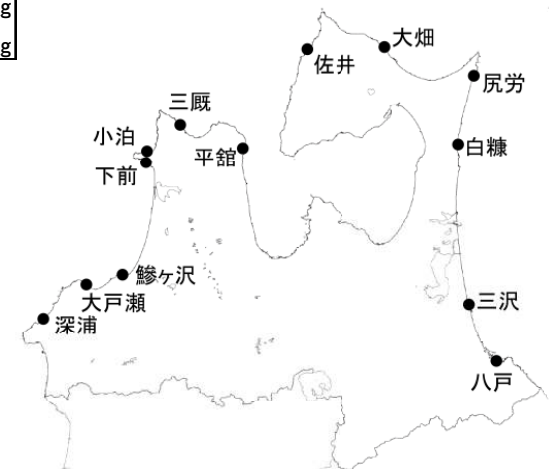
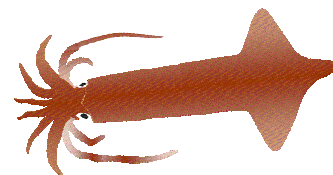
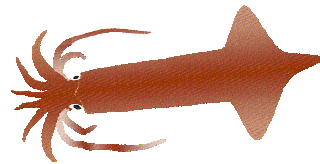
大畑	(12月6~10日)
スルメイカ 釣り	5隻 4,570.0kg
(63,750.0kg) 定置網	9隻 54,128.0kg
底建網	12隻 5,052.0kg
ヤリイカ 定置網	6隻 40.3kg
(615.1kg) 底建網	12隻 574.8kg
マダイ 定置網	5隻 2.8kg
(1,145.9kg) 底建網	14隻 1,143.1kg
ブリ 定置網	8隻 119.2kg
(121.5kg) 底建網	1隻 2.3kg
ウスメバル 底建網	11隻 17.4kg
マイワシ 定置網	1隻 68.0kg
サバ類 底建網	3隻 4.6kg
サケ 定置網	9隻 4,522.7kg

尻労	(12月6~10日)
スルメイカ 定置網	9隻 26,910.0kg
クロマグロ 定置網	4隻 198.0kg
ブリ 定置網	3隻 37.0kg
サケ 定置網	12隻 11,552.0kg

白糠	(12月6~10日)
スルメイカ 釣り	53隻 4,375.0kg
ブリ 定置網	2隻 12.7kg
マダラ 釣り	2隻 23.3kg
サケ 定置網	2隻 20,729.7kg

三厩	(12月6~10日)
スルメイカ 釣り	41隻 3,765.0kg
(13,845.0kg) 定置網	7隻 10,080.0kg
ブリ 定置網	1隻 11.0kg
サクラマス 定置網	2隻 4.2kg
サケ 定置網	14隻 72,862.8kg

八戸	(12月6~10日)
スルメイカ 釣り	35隻 15,525.0kg
ブリ まき網	1隻 5,924.0kg
サバ類 まき網	2隻 236,288.0kg
サケ 定置網	15隻 47,468.0kg



## 沿岸各地の水温

(12月6～10日)

日本海 8℃～13℃台 津軽海峡 10℃～15℃台  
陸奥湾 9℃～12℃台 太平洋 8℃～11℃台

今回は平均前回差が-1.2度となりました。前年と比べると、日本海で-0.5度、津軽海峡で+0.6度、陸奥湾では+0.0度、太平洋では-0.4度、平均前年差は+0.0度となっています。平年と比べると、日本海で「やや高め」津軽海峡と陸奥湾で「平年並み」太平洋で「やや低め」となっています。

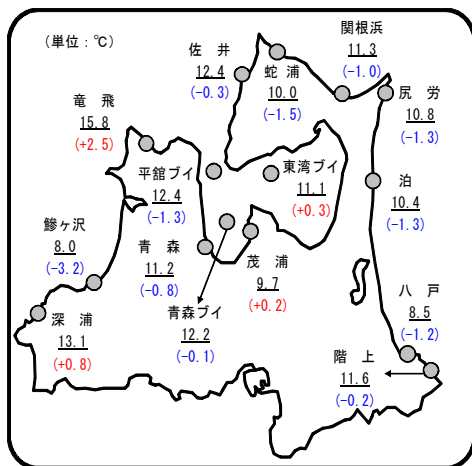


図 定地水温度 (12月6～10日) 平均値 (平年差) ユイ1m

表 沿岸各地の水温度 (12月6～10日) (単位:℃)

	水温度	前回差	前年差	平年差	
日本海	深浦	13.1	-0.9	+0.5	+0.8
	鱒ヶ沢	8.0	-2.7	-1.6	-3.2
	平均	10.5	-1.8	-0.5	+0.8
津軽海峡	竜飛	15.8	-0.6	+3.0	+2.5
	佐井	12.4	+0.3	+1.5	-0.3
	蛇浦	10.0	-1.2	-0.8	-1.5
	関根浜	11.3	-1.5	-1.2	-1.0
平均	12.4	-0.7	+0.6	-0.1	
陸奥湾	青森	11.2	-1.7	-0.3	-0.8
	茂浦	9.7	+0.1	+0.4	+0.2
	平館ブイ	12.4	-1.5	-0.1	-1.3
	青森ブイ	12.2	-1.4	+0.1	-0.1
	東湾ブイ	11.1	-1.2	-0.1	+0.3
	平均	11.3	-1.1	+0.0	-0.3
太平洋	尻労	10.8	-1.5	-0.9	-1.3
	泊	10.4	-1.6	-0.4	-1.3
	八戸	8.5	-1.6	-0.4	-1.2
	階上	11.6	-0.8	+0.3	-0.2
平均	10.3	-1.4	-0.4	-1.0	
全体平均	11.2	-1.2	+0.0	-0.4	

※平成21年4月から鱒ヶ沢の観測位置が変わりました。  
※平均の前年差には鱒ヶ沢は含まれません。  
※佐井は12月6日のみ

## 太平洋の海況 (12月9日～10日、表面水温度分布)

概況：沿岸水温度は12～13℃台

○太平洋沿岸域の表面水温度

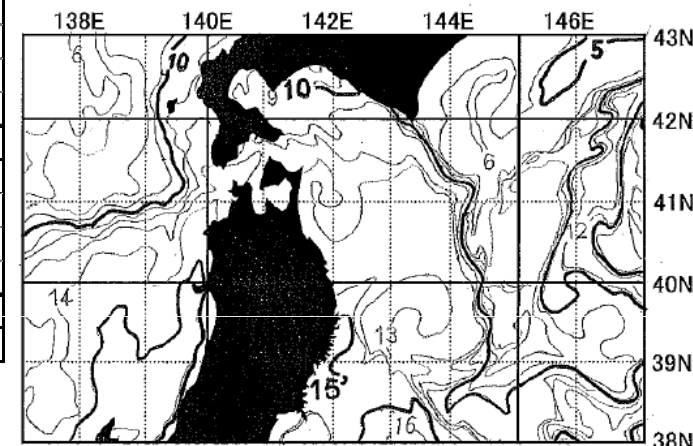
前回と比べて2度程降温しています。これは前年同期と比べほぼ同じ水温度となっています。

## 日本海の海況 (12月9日～10日、表面水温度分布)

概況：沿岸水温度は13～14℃台

○日本海沿岸域の表面水温度

前回と比べ2度程降温しています。これは前年同期と比べほぼ同じ水温度となっています。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター  
北部太平洋海況速報 第73号 12月11日発行

## ◎試験船情報 (太平洋・日本海定線観測結果)

### 津軽暖流流勢指標12月

11月22日～25日：開運丸

観測項目		2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	平年差	平年比
各層最高水温度 (℃)	0m	14.9	14.5	14.9	14.1	16.2	+2.77	+313%
	50m	15.04	14.80	15.04	14.00	16.61	+2.95	+295%
	100m	14.82	14.69	14.95	13.68	16.57	+3.00	+290%
水塊深度 (m)	238	228	224	254	258	+3	+11%	
張り出し位置 (東経)		143° 15'	142° 19'	142° 46'	143° 05'	143° 56'	+0.92	+199%

### 対馬暖流流勢指標12月

11月25日～26日：開運丸

観測項目		2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	平年差	平年比
各層最高水温度 (℃)	0m	15.9	16.3	16.2	16.0	16.1	+1.08	+112
	50m	16.14	16.07	16.29	16.20	16.81	+1.38	+148
	100m	16.00	15.46	15.78	15.79	16.07	+1.14	+108
流幅 (マイル)	舳作線	40.1	54.7	52.6	69.1	69<	+27<	+232<
	十三線	58.6	43.7	69.6	80.0	40.8	-18.1	-132
水塊深度 (m)	183	190	219	231	215	+13	+44	
北上流量 (Sv. (10 <sup>6</sup> m <sup>3</sup> /s))	3.03	-	4.01	4.05	1.21	-2.21	-195	

### ①太平洋沖合定線観測結果

11月22日から11月25日まで太平洋沖合で定線観測を行いました。その結果は左表 (津軽暖流流勢指標12月) のとおりで、0m層、50m層、100mの最高水温度は「はなはだ高め、水塊深度は「平年並み」、張り出し位置は「かなり東偏」でした。

### ②日本海沿岸定線観測結果

11月25日から11月26日まで日本海沿岸で定線観測を行いました。その結果は左表 (対馬暖流流勢指標12月) のとおりです。各層最高水温度は、0m層、100m層で「やや高め」、50m層で「かなり高め」、また、対馬暖流の流幅は舳作線で「はなはだ広め」、十三線で「かなり狭め」、水塊深度は「平年並み」、北上流量も「かなり少なめ」で、対馬暖流の勢力は「やや強め」でした。